

独 標

西東京市立ひばりが丘中学校

第1学年

第39号

令和6年2月9日発行

スキー移動教室のその後

スキー移動教室が終わり、2月6日は多目的室で学年集会をする予定でしたが、インフルエンザが流行りだしたため、ミートでの集会になり、各教室での振り返りを行いました。その後アンケートをして、スキー移動教室の作文を書きました。今回はA組を紹介したいと思います。

インフルエンザでなくても、体調を崩している人が多く見られます。睡眠や栄養のある食事をしっかりとり、手洗い、うがいをして体調管理に気を付けていきましょう。

〈敬称略〉

楽しかったスキー教室

A組

スキー移動教室に行く前の僕は不安で眠れませんでした。「ルールは守れるかな」、「スキーはできるかな」、「忘れ物はないかな」など気にすることがいっぱいあったからです。

当日になりバスに乗ると不安はなくなりました。友達としゃべっているうちに自分はひとりじゃないと気付いたからです。ルールを破ってしまいそうになる時は、友達が止めてくれるし、スキーも友達の滑り方を見たり、教えてもらったりできると思ったからです。

一日目のスキーは難しくて、転んだり、筋肉痛になりました。でも友達が励ましてくれたおかげで、くじけることなく終えることができました。

二日目は午前と午後の2回練習がありました。午前には初めてリフトに乗って、初心者コースを滑りました。しかし思っていたよりも難しかったです。ハの字にしてもなかなか止まらなかったり、思ったよりスピードが出てびっくりしたりと大変でした。でもなんとか滑りきり、午後にはスキーを大変と思うことはなくなり、楽しいと思うようになりました。三日目は2時間滑る時間があったのですが、2時間じゃ全然足りなくて、時間が来た時に「もっと滑りたい」と思うほどでした。

このように今回のスキーは友達がいたからこそ楽しくなりました。部屋で遊ぶ時もご飯を食べる時も友達がいるからこそ楽しいことに気付きました。これからの日常も学校行事も友達と楽しんでいきたいです。



〈敬称略〉

長野ってイイね！

A組

久しぶりにスキーをした。多分3、4年ぶりくらいだと思う。最初は板のつけ方が分からず、倒れないように友達に支えてもらいながらつけた。そしたら下り坂でつけたから、そのままどんどん後ろに滑っていった。あせってめちゃくちゃ転んだ。痛くなかったけど雪が冷たかった。長野を感じた。リフトに乗ったら風が強いし、雪も降っていたからとても寒くて、まるで冷凍庫にいる気分だった。滑りはじめたら思ったより滑ることができて気分がよかったです。一日目と二日目は3回も転んでしまって大変だったけど、三日目は1度も転ばずに滑りきれた。とても楽しかった。

お土産を買おうと商品を選んでいたら、欲しいものがありすぎて長い時間悩んでしまった。すると、みんなが冷蔵庫を指しながら「あずみがいる！」と叫んでいた。見に行くと、「あずみ」と書かれた細長い水のペットボトルが入っていた。長野には安曇野市があるから、そんな名前だったのだと思う。誰か買うかなって思って見ていたら、誰も買わなかった。失礼極まりない！

長野はよく行くので見たことあるお土産ばかりだから、見たことのないものを選んだ。わさびのお茶漬けがおいしそうだからそれにした。あんちゃんにも勧めたけれどあっさり断られた。ぴったりだと思って買ったら40円余った。あんちゃんは10円オーバーしていくて選び直していた。

